

活力とにぎわいのある地域づくり

発行：令和6年3月

ひめど だより Vol.13

姫路土木事務所・姫路港管理事務所はこんなことをしています

裏面に中播磨の地図が載っています。
小学生が描いた社会基盤施設や風景がどこにあるか探してみてください！



雪見川第2堰堤（姫路市夢前町山之内）



同じ場所の写真



城見台公園前交差点（姫路市本町）



なざさ公園（姫路市網干区新家）



同じ場所の写真



令和5年度 小学生の夏みんなの「川・道・港」まち絵画コンクールの作品を募集し、543点の応募を頂きました。

画像：金賞（中播磨民センター長賞）受賞作品

土木事務所ではSDGsに取り組んでいます



姫路土木事務所、姫路港管理事務所は、生活に関わりの深い社会基盤整備やまちづくり、それに関わる人々、自然災害対策、環境問題などに対して、SDGsの主に上記の項目（ゴール）について取り組んでいます。

編集：中播磨民センター・姫路土木事務所 企画調整担当

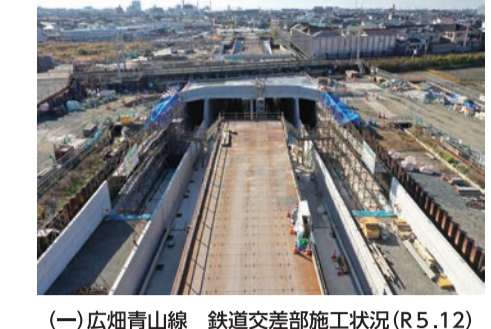
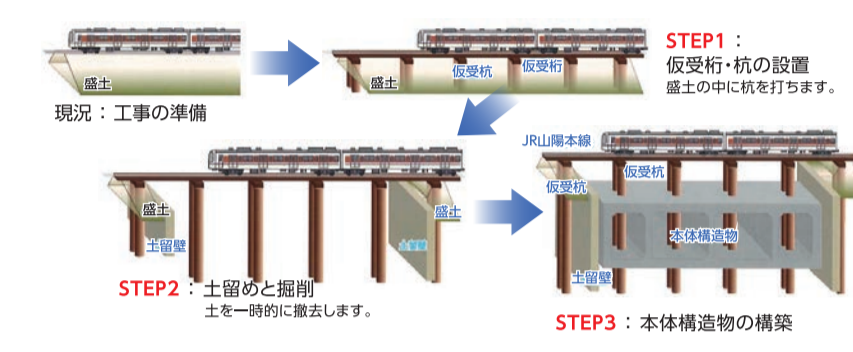
道路

広畑青山線の鉄道立体交差工事を進めています

県道広畑青山線は、播磨臨海部と国道2号を南北に結ぶ幹線道路です。そのうち、周辺道路も含めた混雑が激しい姫路市広畑区オ〜西蒲田地域の区間について、国道2号姫路バイパスと県道西蒲田と県道久今宿線の正門一丁目交差点を結びバイパスとして整備しています。バイパス整備により環道や周辺道路の混雑が緩和され、安全で円滑な交通が確保されることや、播磨臨海部と国道2号バイパス姫路西蒲田間が直結され、地域の経済活動の活性化が図られることなどが期待されます。



JR山陽本線との鉄道交差部の施工手順
鉄道交差部はJRが施工し、その後区間は兵庫県が施工します。工事期間を短縮し、早期に開通するため、JRの工事と兵庫県の工事は同時に行います。



(一)広畑青山線 鉄道交差部施工状況 (R5.1.2)



広畑老人クラブ「伊こう会」現場見学会 (R5.1.1)

JR山陽本線との鉄道交差部の施工手順

鉄道交差部はJRが施工し、その後区間は兵庫県が施工します。工事期間を短縮し、早期に開通するため、JRの工事と兵庫県の工事は同時に行います。



盛土を復旧したのちに、仮設の安軒や杭、土留などを撤去

西脇八千代線の歩道整備工事を進めています

西脇八千代市川線の市川町上瀬地区では自動車交通量が多いにもかかわらず、歩道がなく、狭い路肩を通行せざるを得ず非常に危険な状況でした。当該区間は瀬加小の通学路にもなっており、歩行者の安全・安心を確保するため、平成25年度から歩道の整備事業に着手し、順次工事を進めています。令和6年度は瀬加小の南側のL〜約250mにおいて工事を進めています。



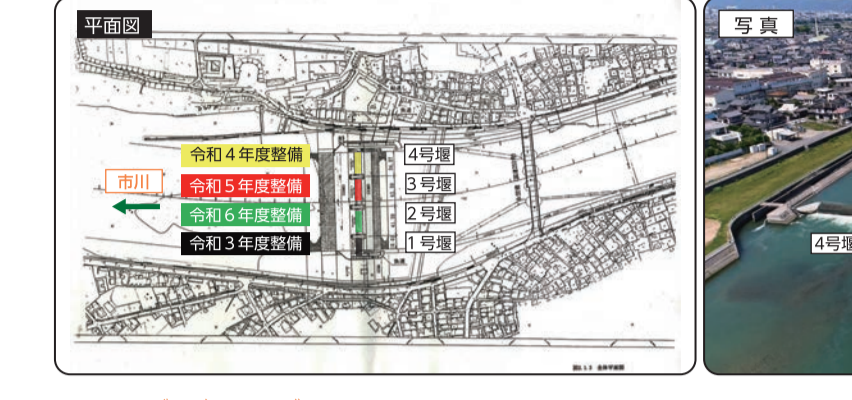
整備前

整備中

河川

市川潮止堰長寿命化工事を進めています

市川潮止堰は下流部の河川改修の一環として、治水安全上の支障となる固定堰を撤去し、平成13年度に可動堰として設置された施設です。本施設は、合成ゴム引布を袋状に取り付けた躯体に空気注入・排除することによる起立・倒伏させます。今後継続的に市川潮止堰を運用するために、効率的かつ計画的な更新・更新とライフサイクルコストの削減と平準化を目的とし、設備の更新、年々換等を実施してきました。令和3年度から長寿命化対策工事に着手し、現在1号堰、4号堰の躯体の補強が完了しています。令和5年度に3号堰の工事を進めており、令和6年度に2号堰の工事を進めています。



◆船場川洪水調節池とは
姫路競馬場内には、船場川の洪水を一時的に貯留する調節池があります。この調節池には12万㎡が相当します。調節池に貯留することにより平成16年10月の台風23号と同規模の洪水に対して、船場川の水位を低下させ、周辺市街地の浸水を解消する事が期待できます。



船場川洪水調節施設（姫路競馬場内）

◆出前講座の実施
令和6年3月、姫路市立西脇小学校の4年生の児童に「船場川洪水調節施設から川の防災を学ぼう」というテーマで出前講座を実施しました。教室で、姫路競馬場内にある船場川洪水調節施設の役割などを説明したあと姫路競馬場に行き、普段入ることのできない施設中の見学を通じて、施設の規模や必要性を体感してもらいました。



講座

調節池の見学

導水トンネル内の見学

流域下水道

流域下水道事業について

播保川流域の一部地域の下水道処理を担う播保川浄化センター（処理能力106,750㎥/日）及び、姫路市、たつの市、太子町の公共下水道から発生する下水汚泥を集約処理するための兵庫西流下汚泥広域処理場（汚泥処理量4,474㎥/日）を運営しています。

いずれも供用開始から30年以上を経過しているため、老朽化対策を進めるとともに、併せて耐震対策を実施しています。



兵庫西流下汚泥広域処理場



播保川浄化センター

夏休み下水道施設見学会を実施しました

播保川浄化センターでは、これまで県民の皆様のご要望や小学生の社会見学対応など、様々な形で現場見学会を開催してきました。近年ではコロナの影響で実施できずにいましたが、令和5年度に4年ぶりに夏休み下水道施設見学会を実施しました。見学会では、施設見学や簡単な実験、顕微鏡での微生物の観察やクイズを行いました。

- 実施概要
- 参加人数：48名（内子供26名）
- 実施日：令和5年8月5日（土）
- 時間：午前10時から2時間程度
- 主催：公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター 播保川浄化センター



緑化活動を支援しています（県民まちなみ緑化事業）

兵庫県では、都市における環境の改善や防災性の向上等を図るため、県民緑地を活用し、住民団体等が実施する樹木や芝生などの緑化活動に対して支援を行う「県民まちなみ緑化事業」を平成18年度から実施しています。

一般的な緑化
公園、広場、マンション、学校の敷地などで樹木を植える。対象面積：30㎡～、植樹数：最大400円まで

ひろばの芝生化
公園、広場、グラウンドなどの芝生化。対象面積：30㎡～、植樹数：最大400円まで

校庭の芝生化
学校の敷地や校庭・体育館の敷地を芝生化。対象面積：30㎡～、植樹数：最大800円まで

駐車場の芝生化
マンション、事務所、公民館、商業施設、工業団地の駐車場の芝生化。対象面積：30㎡～、植樹数：最大375円まで

ご不明な点などがございましたら、お気軽にお問い合わせください TEL: 079-281-9313（まちづくり建築第1課）

砂防・ダム

土砂災害対策を行っています

土砂災害が起ると人家への影響が大きいので、緊急性の高い箇所から重点的に砂防えん堤や落石防護柵等を整備します。

急傾斜地崩壊対策（落石防護柵）

土砂流出防止対策（砂防えん堤工）

着手から工事完了までの流れ（砂）本上谷川（神河町福本）

＜施工前＞ ＜施工中＞ ＜完了＞

生野ダムが完成してから50周年を迎えました

生野ダムは二級河川市川上流の朝来市生野町竹原に位置し、治水対策や工業用水、水道用流水の正常な機能の維持（かんがえ用水等）の補給を目的に建設され、昭和48年に完成した高さ56.5m、総貯水量1800万㎡の多目的ダムです。令和5年度で完成から50周年を迎えたことを記念し、以下の取り組みを行います。

●数量限定!!「プレミアムダムカード」の配布

生野ダム50周年記念動画の配信

掲載場所はこちら

姫路港

国際物流ターミナルの整備に着手しました

姫路港広畑地区において、貨物需要の増大や船舶の大型化に対応するとともに、円滑な陸上輸送を確保するため、令和5年7月に起工式を行いました。国と兵庫県が事業主体となり、岸壁や留港道路など国際物流ターミナル整備を進めます。



播磨臨海地域道路の事業化に向けて取り組みます

令和4年11月28日に、国から都市計画決定権者である県・神戸市へ、今後の都市計画手続の参考となるルート計画案が手交され、令和5年12月、姫路市内で説明会を計19回、開催しました。県としては、早期事業化に向け沿線市町とともに、都市計画・環境影響評価手続を進めるとともに、早期完成に向け、有料道路事業の導入検討などについても、引き続き国へ要望してまいります。

事業化までの流れ

- 路線の必要性・効果の調査
- 優先区間の絞り込み
- 概略ルート・構造の検討
- 詳細ルート・構造の検討
- 都市計画・環境影響評価
- 新規事業採択評価

脱炭素

港湾の脱炭素化を進めます

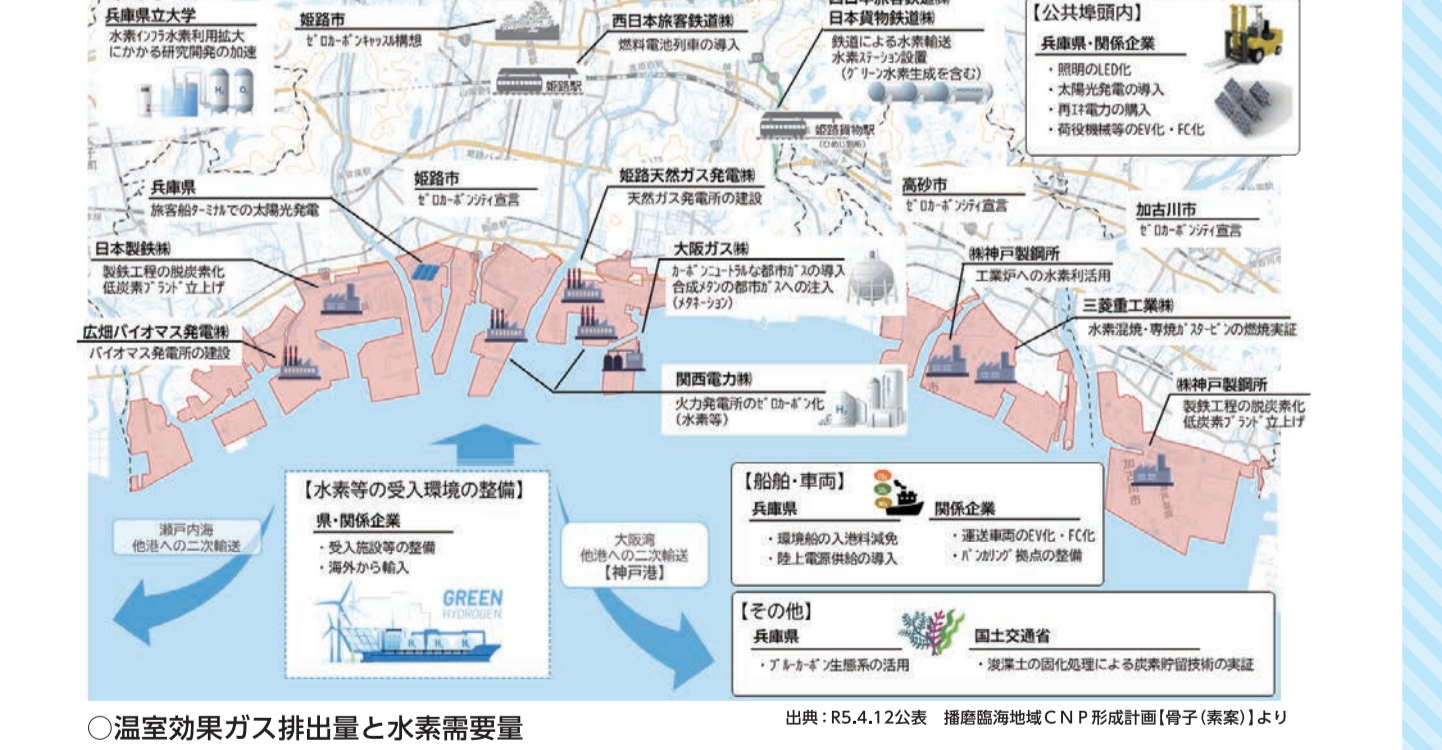
気候変動の影響により、世界中で頻発する自然災害への危機感を背景に、国際的な脱炭素の動きが加速する中、我が国では、政府が中心となり2050年カーボンニュートラルを目指して脱炭素の取組みが進められているところです。

このような中、国土交通省は、我が国の輸出入貨物の99.6%を取扱い、CO2排出量の約6割を占める産業の多くが立地する港湾において、温室効果ガス（GHG）の排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポート（CNP）を形成し、我が国全体の脱炭素社会の実現への貢献を図るとしています。

このため兵庫県では、ものづくり産業やエネルギー産業が集積する播磨臨海地域において、産官学が連携し、令和5年4月に「播磨臨海地域カーボンニュートラルポート形成計画（骨子案）」を公表しました。その中で兵庫県や各企業等が取り組み内容や将来的なCO2削減量や水素需要量など、具体的な数値目標を定めています。

今後は、「姫路港・東播磨港湾脱炭素化推進計画」を策定し、ファースト・ムーバー「播磨」for「瀬戸内・関西」をコンセプトに脱炭素社会の実現に取り組んでいきます。

播磨臨海地域のカーボンニュートラル化の取組み



温室効果ガス排出量と水素需要量

CO2排出量

水素等の供給量

水素による脱炭素のしくみ

組織

姫路土木事務所・姫路港管理事務所の所管区域

姫路土木事務所は、姫路市および神崎郡を管轄しています。なお、朝来市の生野ダムは市川の洪水調節を行っていることから姫路土木事務所が管理しています。また、まちづくり建築課と建設課は西播磨県民局管内も担当しています。流域下水道課は、流域下水道課は、太子町及び姫路市の一部地域に跨る施設の管理を行っています。姫路港管理事務所は播磨臨海部と家島町を管轄しています。

姫路土木事務所

課名	担当業務	電話番号
企画調整担当	土木行政の企画・総合調整、社会基盤整備の基本方針・プログラムの進行管理など	079-281-9441
工業課	工業の契約、公文書の公開、文書の受付など	079-281-9451
管理第1課	道路の管理・占用許可など	079-281-9457
管理第2課	河川・砂防等の管理・占用許可など	079-281-9459
用地第1課	街路、河川・砂防事業用地の取得と補償など	079-281-9472
用地第2課	道路事業用地の取得と補償など	079-281-9461
道路第1課	道路改良工事の調査・設計・施工・監督など	079-281-9478
道路第2課	道路の維持・補修工事の調査・設計・施工・監督など	079-281-9503
河川砂防課	河川・砂防工事の調査・設計・施工・監督の技術など	079-281-9483
流域下水道課	流域下水道事業の調査・設計・施工・監督など	079-281-9508
技術専門員	占用申請に関する技術審査など	079-281-9541
まちづくり建築第1課	開発許可、建築許可、長期優良住宅認定、建設リサイクル法・省エネ法・景観条例の届出、建築条例の協議、まちづくりなど（福崎町・市川町・神河町・太子町）、緑化補助	079-281-9653
まちづくり建築第2課	開発許可、建築許可、長期優良住宅認定、建設リサイクル法・省エネ法・景観条例の届出、建築条例の協議、まちづくりなど（たつの市、相生市、赤穂市、犬養町、上郡町、使用町）	079-281-9061
建設課	建設業の許可、宅地建物取引業の免許、住宅ローン保証履行法の届出、解体業の登録（建設リサイクル法）など	079-281-9562
道路担当	神崎郡内の道路工事の調査・設計・施工・監督など	
河川砂防担当	神崎郡内の河川・砂防工事の調査・設計・施工・監督など	0790-22-1290
ダム担当	生野ダム・菅生ダム・安曇ダムの管理など	

姫路港管理事務所

課名	担当業務	電話番号
所付	庶務、経理、財務の取得、管理及び処分など	079-235-0176
業務管理課	港湾の活用及び使用の許可、その他の港湾管理に関することなど	079-235-1895
港湾整備第1課	入港用・岸壁等係留許可申請に関する事	079-235-0177
港湾整備第2課	港湾・海岸工事の調査・設計・施工・監督など	079-235-0178
港湾整備第3課	港湾・海岸工事、河川、道路、砂防の調査・設計・施工・監督など	079-235-5560

詳しくはホームページをご覧ください。 姫路土木事務所 検索 05中播②-003A4